

# 平成 29 年度 秘書広報課 「実行宣言」

秘書広報課長 浅井 嘉人

『松阪市総合計画～住みやすさ進行中！バージョンアップ松阪～』の担当政策

## 7 市民のための市役所（行政経営）

### 基本方針

秘書広報課は、市長及び副市長の政策形成や政策判断などをサポートする調整的役割を担う適正な秘書業務と情報発信する広報業務、市民のみなさんからの意見をお聴きする広聴業務及び市内等で発生した危機管理案件の情報管理、情報発信を適切に行い、市民と行政の情報共有や情報交流を推進することで、市民の市政への関心を高めるとともに、市政参画を促進する部署として本年度誕生しました。

本年度は、市民が身近に感じることが出来る透明性の高い市役所づくりや市政運営への市民参加を促進するため、タイムリーで分かりやすい行政情報を提供するとともに、情報通信技術を活用して情報発信の多重化を図るなど、広報活動を充実します。

### 実行宣言

**市民に分かりやすい行政情報を発信します！**

### マネジメント方針

- ・ 広報誌や広報番組、ホームページなど各種媒体を活用し、積極的に市政情報の発信に取り組めます。
- ・ ホームページのリニューアルにより、見やすく親しみを感じられるものにするとともに、最新の情報を掲載します。

**組織マネジメントシート**

<b>宣言</b>	<b>市民に分かりやすい行政情報を発信します！</b>
<b>担当</b>	<b>秘書広報課</b>
『総合計画』の施策との関わり	<b>7-② 市民との情報共有</b>
<b>組織紹介</b>	秘書広報課は、市長及び副市長の政策形成や政策判断などをサポートする調整的役割を担う適正な秘書業務と情報発信する広報業務、市民のみなさんからの意見をお聴きする広聴業務及び市内等で発生した危機管理案件の情報管理、情報発信を適切に行い、市民と行政の情報共有や情報交流を推進することで、市民の市政への関心を高めるとともに、市政参画を促進する部署として本年度誕生しました。

本年度事業の活動指標と達成目標					期末記入欄	
No.	事業名	活動指標	目標	関係施策	実績	評価
1	市長会等事業費	三重県政及び東海市長会への要望件数	<b>各3件</b>	—	—	—
2	市政功労等顕彰事業費	市政功労者（人、団体）	<b>8人（団体）</b>	—	—	—
3	広報松阪発行事業費	毎月のページ数	<b>36 ページ</b>	<b>7-②</b>	—	—
4	ホームページ管理運営事業費	情報書き込み件数	<b>760 件</b>	<b>7-②</b>	—	—
5	市民対話活動事業費	①市政バスの利用件数 ②出前講座の利用件数	<b>①40 件</b> <b>②230 件</b>	<b>7-②</b>	—	—
6	広報広聴業務推進事業費	①関係部局による検討会 ②連合自治会との協議	<b>①1 回/月</b> <b>②3 回</b>	<b>7-②</b>	—	—
7	行政情報番組制作事業費	行政チャンネル視聴率	<b>50%</b>	<b>7-②</b>	—	—
8	秘書一般経費	調整不可の公務の割合	<b>5%</b>	—	—	—
9	広報一般経費	各部局からの情報提供件数	<b>800 件</b>	—		
評価基準…A（90%以上）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）						
<b>評価理由（期末記入欄）</b>						
*****						
*****						

その他の取組について	
取組名称	期末評価
市政懇談会の開催（市内 30 か所）	—
評価基準…A（90%以上）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）	
<b>評価理由（期末記入欄）</b>	
*****	
*****	